

多

久市男女共同参画推進市民委員会より
市長へ「提言書」が提出されました

多久市では、平成15年に「多久市男女共同参画計画」を策定しており、今年度は、計画期間の中間年度に当たります。

そこで、平成19年4月に市民意識調査を行い、5年前との比較検討をしました。その結果等を元に多久市男女共同参画市民委員会において、市民の視点から捉えた現状と意見が集約され、この度「多久市男女共同参画計画策定5年目の提言書」として、市長に渡されました。



横尾市長に提言書を手渡す金子会長

市民意識調査の概要では、男女差別について、教育現場では減少しているものの、半数以上の女性が日常生活での差別を感じています。

また、最近のデータとして、男性の自殺件数の割合が多いことやDV（配偶者からの暴力）の相談件数が増加しています。



意見を交わす委員のみなさん

全体として、計画が策定された5年前と比較して、審議会等への女性委員の登用率が上がってきた事など向上してきたものもありますが、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）や地域社会での意識改革など、共同参画社会の実現に努める必要があります。

「提言書」の巻頭文より抜粋

私たち、平成18（2006）年4月に委嘱された多久市男女共同参画市民委員は、計画実施の中間年に当たり、後期の施策事業の推進のため、市民意識調査や市民生活の現状をもとに、3つの基本目標である、「人権尊重の視点に立った男女平等の意識づくりの推進」「男女共同参画社会の実現に向けた社会環境システムの促進」「男女がともに安心して心豊かに暮らせる環境の整備」のそれぞれについて意見を集約し、「女性と男性が互いの個性を活かしながら共に自立し、対等なパートナーとしてあらゆる場面に参画し、一人ひとりが生き生きとした豊かな暮らしができる社会の実現を目指す」ための提言と致しました。

この提言の趣旨を十分にご理解いただき、すばらしい多久市の男女共同参画社会が実現することを強く望みます。

平成20（2008）年2月8日
多久市男女共同参画推進市民委員会
会長 金子 純子

「多久市男女共同参画計画策定5年目の提言書」の全文については、ホームページに掲載しております。また、提言書をご希望の方は生涯学習課へお問い合わせください。

多久市男女共同参画推進
市民委員を募集します

多久市における男女共同参画政策の総合的な推進を図るための意見を述べるほか、政策の調査・研究をしたり、啓発普及に努めるなど男女共同参画政策の推進に関する活動を行っていただきます。

■募集人員 若干名

■任期 平成20年4月～平成22年3月

■応募資格

・市内に居住する20歳以上の方

（男女は問いません）

・年間2～3回、平日の昼間に2時間程度の会議や各種研修会に出席できる方

■募集期間

3月3日(月)から3月21日(金)まで

郵送の場合は3月21日必着

■応募方法 中央公民館に備え付けの（または多久市ホームページよりダウンロード）応募用紙に必要事項を記入して、男女共同参画社会づくりについての小論文（400字2枚程度）を提出してください。

Eメールでの応募もできます。

<http://www.city.taku.lg.jp/>

■問い合わせ・申し込み

教育委員会 生涯学習課

☎ 74-3241